

不況だからこそ、積算ソフトを導入

導入事例集



● 案件概要

- 工事店名 : T社様(埼玉県)
- 規模 : 個人事業主
- 主な工事 : 一般住宅など

商談内容

- 既存積算ソフト : エクセルで作成
- パソコン台数 : 1台
- きっかけ : パソコンの調子が悪い
- 購入理由 : 見積精度向上、業務効率化
- ご購入内容 : 積算ソフト(単体)

困りごと

パソコンの調子が悪く、いつ壊れるかわからず、不安であった。

見積ファイルがバラバラになっているため、過去の見積を探したりするのが手間であった。

仕事が減少傾向の経済状況であるため、従来よりも積算根拠のしっかりした見積を行う必要を感じていた。



導入後

▶ 新しいパソコンになり、画面も大きくなり使い勝手も向上した。ソフトにはバックアップ機能もあり、安心してお使いいただいております。

▶ 検索やソートができるので過去の見積を探すことが早くなった。また、過去見積の一部をコピーして遣い回しできるので作成効率が向上。

▶ 積算ソフトの導入を機に、見積管理をしっかりやっていくことを目指すことが可能となった。

導入ストーリー

こんな時代だから・・・

同社では見積は古いパソコンのエクセルを使って作成をしていた。主に住宅の電気設備工事を請け負う同社であるが、昨今の不況に対し、対策を模索していた。

「このような時代だからこそやるべきことは何なのか？」を思索する毎日だったようです。

材料屋さんからのチラシをきっかけに導入を決意！！

納品時に「なぜ、今回ソフトの導入を決められたのか？」私どもはお伺いをした。

それは、『これまでは見積の精度はそれほど必要なかったが、昨今の不況下では、今後ますます厳しくなる。見積の精度を上げ、原価もある程度正確に把握する必要があった』からだとのこと。

そんな折、材料卸会社から弊社ソフト案内を受け取り、ワープロでの見積作成から、積算ソフト導入へ切り替えるご判断をいただきました。

講習では奥様もソフトをマスター

導入時には講習会を半日～1日必ず受けていただいております。同社では今回導入をきっかけに奥様も使い方をマスター。夫婦協業体制で見積精度の向上に努め、業務効率化に取り組んでいただいております。

ポイント

見積精度向上

効率化

安定運用